

eiicon と関西電力による共創プログラム
「KANDEN DOKEN SOCIAL-DRIVEN」において共創パートナー企業として採択
～共創テーマ「KANDEN DOKEN × 担い手不足の解消」において社会課題の解決を目指す～

株式会社 Liberaware（本社：千葉県千葉市、代表取締役：関弘圭、以下「当社」）は、株式会社 eiicon（本社所在地：東京都文京区後楽、代表取締役社長：中村 亜由子）と、関西電力株式会社（本店所在地：大阪市北区中之島、代表執行役社長：森 望）土木建築部門が主催する、共創による社会課題解決イノベーションプログラム「KANDEN DOKEN SOCIAL-DRIVEN（以下「本プログラム」）」において、共創パートナー企業として採択されましたことをお知らせいたします。



本プログラムでは、「KANDEN DOKEN × ○○」をテーマに「①関西電力アセットを活用すること」と「②○○に社会課題を入れ、その解決に寄与するアイデアとすること」を共創アイデアの要件として、実施されました。厳選な審査の結果、当社は共創テーマの一つである「KANDEN DOKEN × 担い手不足の解消」においてパートナー企業として選定されました。

今後は、当社が培ってきた画像処理・データ解析技術、およびハードウェア・ソフトウェアの垂直統合的なソリューション開発力を掛け合わせ、担い手不足解消のための新たな価値創出に向けた検討を開始いたします。あわせて、共創パートナー採択企業とともに社会課題解決にむけた実証実験のフェーズへと進めてまいります。

「KANDEN DOKEN SOCIAL-DRIVEN」公式サイト：

<https://eiicon.net/about/kepco-doken-oi2025/>

■株式会社 eiicon について

eiicon は、日本最大級のオープンイノベーションプラットフォームとオープンイノベーション（OI）に特化したハンズオンコンサルティングで、企業の事業フェーズに合わせた事業創出支援と OI の支援にて事業化をサポートしています。

URL：<https://corp.eiicon.net/>

▼株式会社 Liberaware について

株式会社 Liberaware は、「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションを行っております。弊社は、ビジョンでもある「見えないリスクを可視化する」ことに邁進し続け、人々に安全で平和な社会をお届けします。

会社名：株式会社 Liberaware（リベラウェア）

代表者：関弘圭（ミン・ホンキュ）

所在地：千葉県千葉市中央区中央 3-3-1

設立：2016年8月22日

事業内容：

- ・ドローン事業：ドローン等を用いた調査・点検・測量サービス、自社開発のドローン等の販売・レンタルサービス
- ・デジタルツイン事業：ドローン等により取得したデータの画像処理、データ解析サービス、及び当社画像処理技術のライセンス提供
- ・ソリューション開発事業：ハードウェアからソフトウェアまで幅広いソリューションを提供する受託開発事業

URL：<https://liberaware.co.jp/>

Xアカウント：<https://x.com/liberaware>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社 Liberaware 広報：前

TEL：090-9019-9057 / 043-497-5740 MAIL:pr@liberaware.com